

令和6年度

第10回三重県中学生男女混合バレーボール大会要項

兼 JOCジュニアオリンピックカップ

第39回全国都道府県対抗中学バレーボール大会三重県選抜第一次選考大会

主催 (一社)三重県バレーボール協会

後援 産経新聞社(予定)

主管 (一社)三重県バレーボール協会中学校部
同 中学校部指導普及委員会

1. 開催期日 令和7年2月2日(日) 開館 8時
代表者会議 8時30分
試合開始 9時00分
2. 会場 三重電子スマイルアリーナ小俣(伊勢市小俣総合体育館)(3面)
伊勢市小俣町新村401-1 ☎0596-27-5491
※会場へのお問い合わせは控えてください
3. 参加資格 以下に挙げるいずれかに該当するチーム及び選手が参加できる。
 - ① 令和6年度に三重県バレーボール協会に登録されているチーム(中学校)に所属している中学生(男女どちらかのチームでも登録されていれば可)
 - ② 日本バレーボール協会MRSの個人登録がされており、男子1名以上、女子3名以上で編成できるチームであること
 - ③ 学校に設置クラブがないためにバレーボール部以外に所属しているが、今後、男女バレーボール部として活動が見込まれる者、あるいは高校でバレーを選択しようとする者については、MRS登録がなくても出場可能とする。
4. 競技規則 令和6年度〔公財〕日本バレーボール協会6人制競技規則及び〔NPO法人〕日本混合バレーボール協会競技規則を併用した独自のルールとする。詳細別記
5. 競技方法 グループ予選を経て決勝トーナメント戦とし、順位を決定する。
6. 競技日程 8時00分開館 8時49分プロトコール 9時00分競技開始
16時00分終了予定
開会式は行わない。ベスト4のチームは表彰式を行う。
7. 大会使用球 ミカサ4号球およびモルテン4号球を使用
8. チーム構成 競技者は男子1名以上、女子3名以上の合計6~14名以内、スタッフは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名の3名とする。マネージャーは生徒でも良い。
9. 参加料 選手1名につき500円を受付時に本部に支払うこと。

10. 代表者会議 令和7年2月2日(日) 8時30分 大会本部

11. 表彰 上位4位までを表彰する。表彰式を行う。

12. 参加申込 (一社)三重県バレーボール協会 中学校部 指導普及委員長
〒514-1114 三重県津市久居井戸山町721-1
津市立久居東中学校 竹田 祥吾
Tel (059) 256-4068 Fax (059) 255-1997
Mail:ni2105@res-edu.ed.jp

所定の申込フォームに必要事項を入力の上、事務局へメール送信して申込完了とする。申込期限は、令和7年1月9日(木)16:00必着とする。

13. 組合抽選 令和7年1月26日(日)に開催される県新人大会2日目の男子会場にて代理抽選を行います。

14. その他
- ・各中学校複数チームが参加する場合は、1チーム10名以上で構成すること。また、参加多数となった場合、やむを得ず各中学校1チームに制限する場合があります。その場合は、連絡しますのでご了承をお願いします(監督は複数チームを兼ねることはできません)。
 - ・参加チーム数が多数の場合、試合数確保のため、全試合1セットマッチとします。
 - ・強化を目的としない合同チームでの参加は認められます。

【大会開催の趣旨】

三重県内の中学校では、バレーボール部のチーム登録数の減少が進んでいます。特に男子のチームは40チームほどとなっています。この数字は、男子生徒にとってバレー部に入部できる環境が、県下の約75%の中学校で整っていないということになります。

この男女混合バレーボール大会開催の試みを、このような環境を改善する突破口として考えています。つまり、女子バレーボール部しかない中学校に在籍する男子生徒にも、バレーボールする機会を提供することになるということです。他の部活動に所属している男子生徒にも、女子バレーボール部員と共に参加をすることを期待しています。

願わくは今後、各中学校で女子バレーボール部(女子限定)という募集から、バレーボール部として男女の区別なく募集していただくことも期待しています。

今まで、6人に満たずに廃部または休部になったチームが数多くありました。この大会を開催することで、6人に満たなくてもバレーボール部が廃部されることなく存続できる可能性があること、さらに男子バレーボール部の復活を期待しています。この実現は難しいと考えますが、ひとりでも高校でバレーボールにつながることであればと願っています。

男女混合の部 競技規定抜粋

本大会は、〔公財〕日本バレーボール協会制定6人制競技規則に則っておこなわれるが、以下の点については、〔NPO法人〕日本混合バレーボール協会（JMVA）制定の競技規則をもとに、ローカルルールを適用する。

【ゲームの基本】

第1章 会場規定

〔第3条〕 ネットの高さ及びバレーボール用具

- (1) ネットの高さは220cmとする。
- (2) 使用球はモルテン4号球またはミカサ4号球とする。
- (3) キャプテンのトス時に使用球を選択する。サービスを選択したチームが試合球を選択する。

第2章 チーム規定

〔第4条〕 チーム規定

- (1) 登録選手人数は、男子1名以上、女子3名以上の合計6～14名以内とする。13名登録の場合はリベロ1名以上、14名登録の場合はリベロ2名以上登録すること。
- (2) チームは最大14名の選手、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名のチームスタッフ3名で構成される。ただしマネージャーは生徒でも良い。
- (3) 各中学校複数チームが参加する場合は、1チーム10名以上で構成すること。また、参加多数となった場合、やむを得ず各中学校1チームに制限する場合がある。（監督は複数チームを兼ねることはできない）。

〔第5条〕 競技者

- (1) ユニフォームの色・デザインはチームで2種類の範囲内で統一（男女別が望ましい）すること。
- (2) ユニフォームの代わりにビブスを着用する場合、中に着用するシャツは色を統一すること。

〔第6条〕 リベロ競技者

- (1) 14名の選手の中から男女各2名、合計4名登録できる。
- (2) リベロ選手は、リベロゼッケンを着用すること。
- (3) コート上に男女計2名のリベロが同時にコートに立つことが許される。
- (4) リベロは後衛の位置にいる同性選手と交代することが出来るが、リベロ同士での交代は出来ない。

第3章 競技の形式

〔第15条〕 競技形式

- (1) 試合は、ラリーポイント制を採用する。
- (2) コート上は、必ず男女混合で構成されているものとし、男子は3名以内とする。
男子3名の場合 男子と女子の交互ローテーションとする。
男子2名の場合 男子が対角となるローテーションとする。
男子1名の場合 特にローテーションの規定はなしとする。

第5章 競技者交代とタイムアウト

タイムアウトについては、中体連および協会主催大会と同じとする。選手交代は同性間で6回ずつ認められる（男子間6回、女子間6回の選手交代が最大認められる）。

【競技規定】

第3章 プレーの反則と説明

〔第37条〕 サービス

- (1) 両足を地面から離して空中でボールを打った場合（ジャンプサーブなど）は反則とする。